

平成28年度 事務事業評価シート

事務事業名	まちづくり「下町塾」					所管	都市づくり部		
							都市計画課		
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	—	計画事業名	(行政計画外事業)	事業の開始・終了年度			
	長期総合計画体系	[基本目標]					[事業開始]	平成 5 年度	
		[小 柱]						[終了予定]	- 年度
		[施 策]							
	根拠法令等	その他	[法令等名]	台東区都市計画マスタープラン					
	事業対象	まちづくりに興味がある方							
	事業目的	まちづくりに対する関心を高め、地域で積極的にまちづくり活動を行う人材を育成する。							
	事業内容	専門講師による台東区のまちづくりや景観、防災等に関する講義のほか、受講生が実際に対象エリアのまちを歩き、まちの課題や方向性について考えるワークショップを行う。 全講義の2/3以上出席した受講生には修了証を交付する。							
委託の有無	なし	委託内容							
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (30年度)	25年度	26年度	27年度		
	活動指標	まちづくり「下町塾」開催回数	回	1	1	1	1		
		成果指標	修了者数	人	40	50	43	43	
	まちづくり「下町塾」に対する満足度		%	90.0	85.7	84.5	87.7		
	決算額	(単位：千円)			611	578	609		
	事務事業コスト	(単位：千円)	人にかかるコスト（人件費など）		11,930	15,047	14,195		
			物にかかるコスト（物件費・維持補修費）		146	123	117		
			その他のコスト（扶助費・補助費など）		466	456	493		
			総経費		12,542	15,626	14,805		
	財源項目	(単位：千円)	受益者負担額（使用料・手数料・負担金など）		0	0	0		
その他特定財源（国や都の支出金・財産収入など）			0	0	0				
一般財源（区負担額）			12,542	15,626	14,805				
前回評価から改善した事項	なし								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	4	区民がまちの課題やまちづくりについて問題意識を持ち、積極的にまちづくりに参加するためには、動機付けが必要であり、わかりやすい講座である下町塾の意義、必要性は高い。						
	効率性	3	コストや効率性に大きな変化はない						
	手段の適切性	4	前年度の成果及び反省を踏まえて、講義内容の見直しを図り、より実践的で有効な講義の組み立てを行っている。						
目的達成度	4	ワークショップを通じ、地域との繋がりができ、修了生によるまちづくりの機運が芽生えている。							
[評価の理由]（区民生活への影響を十分考慮すること）					評価結果	今後の方向性	維持		
区と区民が協働してまちづくりに取り組むためには、区民がまちづくりに参画する動機付けが必要であり、わかりやすい講座である下町塾の意義、必要性は高い。						拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了			